

JAPIC Pharma Report

海外医薬情報 速報

発信元：一般財団法人日本医薬情報センター
事業部門 医薬文献情報担当
〒150-0002 渋谷区渋谷 2-12-15 長井記念館 5F

No. 1434 2024年5月30日発行

未治療のマントル細胞リンパ腫患者における Ibrutinib+免疫化学療法と自家造血幹細胞移植施行/非施行, または免疫化学療法と自家造血幹細胞移植施行: 欧州マントル細胞リンパ腫ネットワークの3群無作為化オープンラベル Phase III 優越性試験 (TRIANGLE)

Ibrutinib combined with immunochemotherapy with or without autologous stem-cell transplantation versus immunochemotherapy and autologous stem-cell transplantation in previously untreated patients with mantle cell lymphoma (TRIANGLE): a three-arm, randomised, open-label, phase 3 superiority trial of the European Mantle Cell Lymphoma Network

Martin Dreyling (LMU University Hospital, Munich/Germany), ほか

Lancet (10441) 2293-2306 / (2024. 5. 25)

ibrutinib 追加群では, 血液系有害事象や感染症が多かった。

編集部注：詳細情報は文献複写サービスをご利用になるか、医薬品情報データベースの iyakuSearch などをご覧ください。尚、より速く情報をお伝えするため、一部電子ジャーナルを利用して採択を行っております。文献複写サービスは雑誌入手後となりますのでご了承ください。文献複写申込みは JAPIC 附属図書館/文献複写サービスよりお申込みください。

(<https://www.japic.or.jp/service/library/guidance.html>)